

支えてくれた人たちに感謝し、さらに上を目指す

令和3年度全国中学校体育大会第59回
全国中学校スキー大会 男子ノルディックコンバインド競技 3位
工藤 琉翔 さん

くじゅう・るか 15歳 Ⅱ 苗石田 Ⅱ



平成19年生まれ。花輪高1年。尊敬する人は北京冬季五輪代表の佐藤幸椰選手。好きな言葉はツイ(TWICE)の「時間はかかるかもしれないですが、なにに対してもベストを尽くしていれば夢は叶うと思います」。好物はグリーンティー味のハーゲンダッツ。

2月1日から4日まで長野県野沢温泉村で全国中学校体育大会第59回全国中学校スキー大会が開かれ、工藤琉翔さん(当時安代中3年)がノルディックコンバインド競技で3位入賞を果たした。「支えてくれた人たちへの感謝の気持ちでいっぱい」と喜ぶ反面「スペシャルジャンプ競技で2本目に力まなければダブル入賞も狙えたのに」と悔しさをにじませる。

兄弟の背中を追って4歳からアルペンを、小学1年からジャンプを始める。4年生ころまではジャンプが嫌いで「矢神飛躍台に行くといつも怖くて泣いてた」と振り返る。嫌々続ける中、出場した大会で女の子に負け、悔しくてたまらない気持ちに気付く。その日を境に、嫌いな練習は勝つための練習へと変わった。中学では県ジャンプ部長の高橋正治コーチから細やかな指導を受け、長所を伸ばしつつ改善点を修正。「落ち込みやすい自分をポジティブな



滑空する工藤選手(令和3年度県国体選手選考会)

言葉で励まし続けてくれた。教えてくれたことを結果として残せてうれしい」と感謝を口にする。中学からアルペンの代わりに始めたクロカンは、培ってきた下りの技術が持ち味。今後の課題を追い越されたときの忍耐力の強化と断言し、「どんなに疲れていても意地でも腕を動かす」と決意を口にする。

インターハイで結果を残し、高校在学中に国内強化指定選手になるのが目標。「夢は世界で活躍する選手になること。多くの有名選手が高校時代に強化指定を受けてる」と逆算思考で自身のすべきことに焦点を合わせる。「まずは毎日のキツイ練習を大切にすることから」とにっこり笑う。

【広告】

いぼ、癌、免疫系等
コミュニティバス「いにしえ眼科」バス停すぐ
薬のプロフェッショナルがあなたのご相談を承ります
漢方のあさひ薬局 西根中学校前店
公認スポーツファーマシスト 国際中医専門相談員 認定実務実習指導薬剤師
薬剤師 斎藤 貴将
八幡平市大更24-1-118(西根中学校前) TEL.0195-70-2311

■編集後記

▽人事異動で係を離れることになりました。短い期間でしたが、皆さんの協力により広報を発行することができました。本当にありがとうございました。これからは読者として毎月の広報を楽しみにしています。
▽異動になりました。在席2年の短い間でしたが「あの記事良かったよ、編集後記読んでるよ」と声を掛けてもらえるのが本当にうれしかったです。取材協力ありがとうございました。
▽私以外のメンバーの異動に不安もありますが、来月号から新しいメンバーで「あの記事良かったよ」と言ってもらえる広報を作っていきますので、取材協力をお願いします。

（雅）

（誠）

（吾）